



サービス連合の「10万人組織へのプロセス」に基づく、2013年度から当面4年間の目標「組織人員50,000人」達成にむけて、2016年度も様々な取り組みが行われています。

今回の速報では、各加盟組合において今後の組織拡大の取り組みの一助となるよう、北海道地連「登別地区交流会」と、サービス連合「組織拡大集中取り組み月間」の取り組みについて紹介します。同じ産業で働く仲間の総結集の必要性を改めてご理解いただき、更なる組織拡大の取り組みに共に頑張りましょう。

BE WIDE ORGANIZATION ～2016年度 組織拡大取組事例～

サービス連合 北海道地連

登別地区にて交流会を開催！！



登別地区2労組10名が参加し、組織拡大にむけ活発な意見交換

これまで北海道地連では、複数の加盟組合が存在する地区において、組織の相互交流による「情報共有」や「組織拡大」に結びつけることを目的とした地区交流会を開催してきました。例年、函館・旭川の2つの地区で行ってきましたが、今年度は、組織拡大の取り組みを更に加速させるため、モデル組合である登別グランドホテル従業員組合を中心に、各加盟組合が比較的活動しやすい時期を選び、登別地区において交流会を開催することとなりました。

交流会当日は、対象加盟組合から2労組10名が参加し、「組織拡大」「組織強化」を目的に、各加盟組合における組織拡大についての取り組みやサービス連合全体の組織拡大事例の共有などを行いました。また、昨今話題となっている長時間労働問題を受け、各社での休暇や時間外労働の状況などについて労働条件の改善にむけた意見交換を行いました。

交流会後、参加者からは「短い時間ではあったが活発に意見交換や情報共有を行うことができた」、「組織の拡大や強化に苦勞しているのは自分たちだけではないことが分かった」、「他の加盟組合の方と意見交換することで労働条件などまだまだ改善する余地があることが理解出来た」などの意見が出されました。

(報告：北海道地連・仲宗根執行委員)



地区交流会の様子
(2017年2月22日 登別グランドホテル 梅の間)



参加者の皆さん

北海道地連の執行委員であり、サービス連合のモデル組合である登別グランドホテル従業員組合で執行委員長をさせていただいている仲宗根です。

日々、北海道地連の仲間達からアドバイスをいただき、執行部を中心に組織拡大にむけ取り組みを進めています。

今回、初となる登別地区での交流会でしたが、まずは、今後も定期的開催し、お互いを刺激し合い、小さくても綺麗な華を咲かすことが出来るよう、日々努力を続けていきます！



5～6月はサービス連合 「組織拡大集中取り組み月間」です！

仲間の絆を深め労働組合を強くしよう！

サービス連合は、2013年度からの4年間の目標「組織人員50,000人」達成にむけ、2015年度から2年間で7,000名（未組織350名、未加盟350名、企業内5,400名、関連企業900名）の組織拡大を目標に取り組みを進めています。

2016年度においても「組織拡大集中取り組み月間」を設け、最後まで着実な組織拡大をはかり目標の達成にむけて、取り組みを強化しています。

集中取り組み月間

2017年5月1日（月）～6月23日（金）の2ヵ月間

取り組みポイント



- ① 組織拡大にむけたポスターを組合事務所等に掲示し、“執行部の意識醸成”や“未組織従業員に対して労働組合のアピール”を図ります。
- ② 会議等で組織率に応じた組織拡大手順を執行部で共有し、意識醸成を図ります。
- ③ 組織拡大にむけた学習会や説明会等を開催するなど具体的な取り組みを展開します。
- ④ 関連企業を有する加盟組合は、子会社・関連会社における最新の雇用労働者の概数を把握します。執行委員会等で進捗を確認し、課題の抽出や取り組みスケジュールの策定・点検を行います。
- ⑤ 期間中の取り組み結果をサービス連合に報告します。
（報告書は各加盟組合に送付しています）



組織拡大集中取り組み月間ポスター各種

各加盟組合の取り組み結果や実績は、サービス連合の定期大会・機関会議等で報告します。



サービス連合本部・東日本地連 専従役員

サービス連合では、加盟組合における組織拡大にむけた取り組みの事例共有や資料提供をはじめ、加盟組合の会議などに参加し組織拡大の意義について説明するなど、加盟組合の組織拡大にむけた取り組み支援を行っています。組織拡大や普段の活動に関することなど、サービス連合本部・地連にぜひご相談ください。

さらなる組織拡大・強化を目指し、サービス連合全体で取り組みましょう。